

平成 30 年度 第 37 回

全日本ジュニアバドミントン選手権大会ジュニアの部
岩手県代表選考会

期 日

平成 30 年 7 月 31 日（火）～ 8 月 1 日（水）

会 場 北上総合体育館

主 催 岩手県バドミントン協会

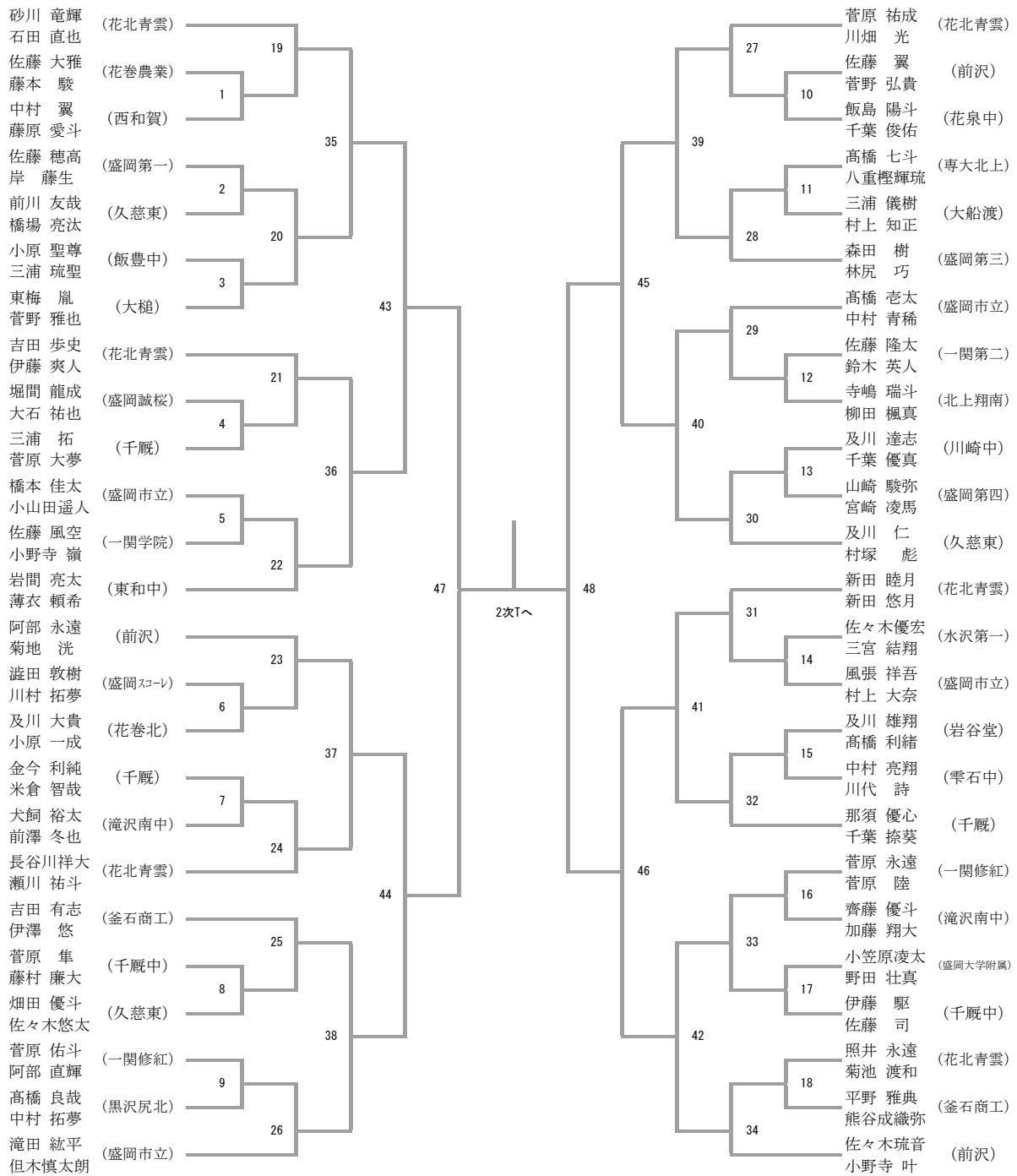
後 援 北上市バドミントン協会

主 管 岩手県高等学校体育連盟バドミントン専門部

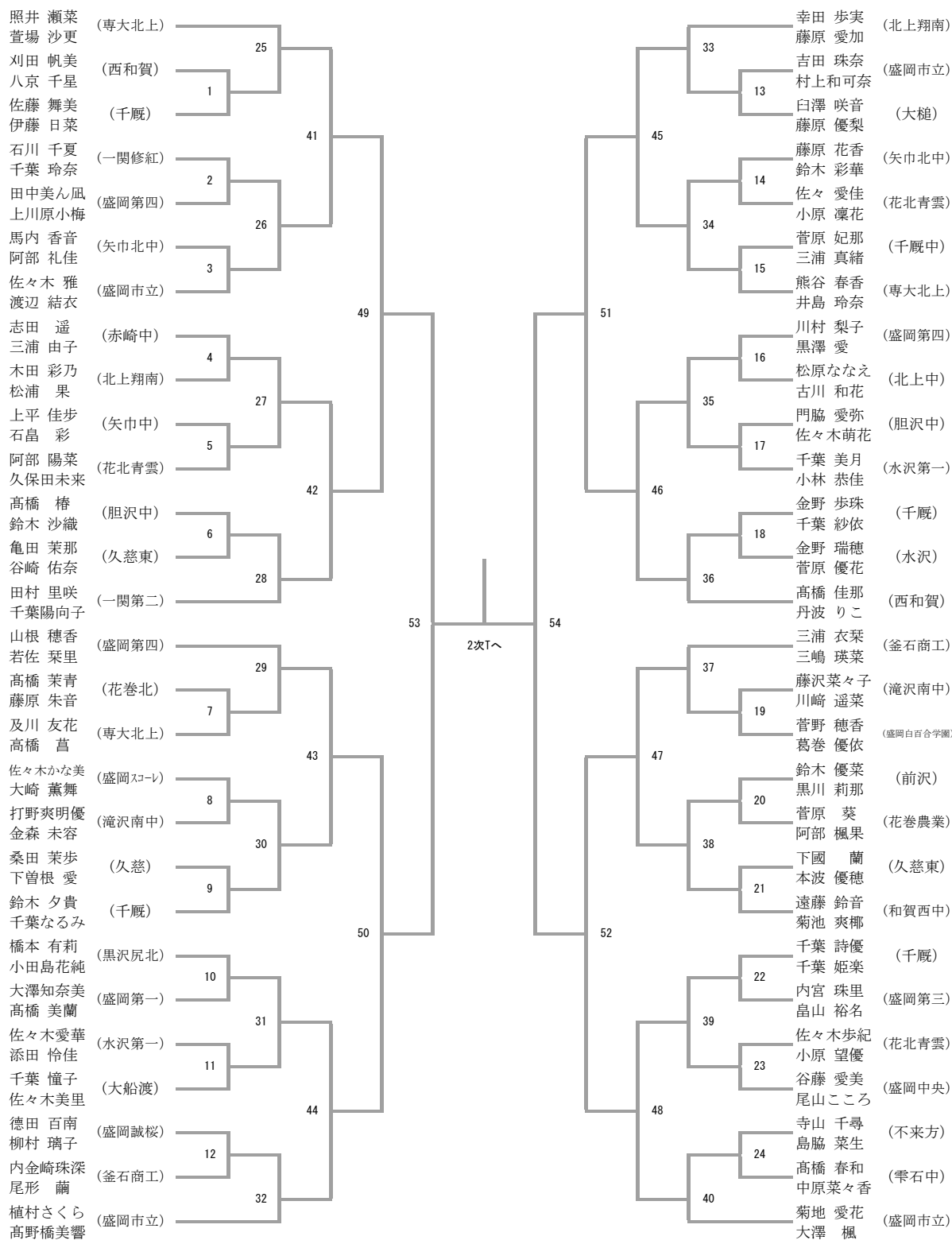
【競技上の注意】

1. 1次トーナメントはポイント制限とし、15ポイント打ち切りの3ゲームマッチで行います。
2次トーナメントは正規ポイントの3ゲームマッチで行います。
2. インターバルについて
 - ①ポイント制限時は、一方のサイドのスコアが8点になったとき、60秒を超えないインターバルを認めます。
正規ポイント時には、一方のサイドのスコアが11点になったとき、60秒を超えないインターバルを認めます。
 - ②第1、2ゲームの間、第2、3ゲームの間に120秒を超えないインターバルを認めます。
 - ③いずれのインターバルの場合も、20秒前にはコートに入っていることとします。
 - ④試合が連続する場合のインターバルは15分間とします。
3. 試合は原則、試合番号順にコールしますので、放送に注意してください。
4. 大会1日目、2日目ともに8:15～メインアリーナ本部席にて受付・参加料納入してください。
5. コーチIDを持っている方がコーチ席に入ることができます。（受付時に各校1枚配布）
また、当該校の選手（出場選手以外でも可）もコーチ席に入ることができます。
チェンジエングの際には選手とともにコーチ席も移動してください。
コーチの服装：上衣はポロシャツ・ゲームシャツとし、下衣は7分丈、ハーフパンツ可とする。
6. 競技用の服装は、正規の服装（日本バドミントン協会公認）を着用してください。
上衣背面中央に必ず校名・県名を日本語で明記し、文字の色は上衣に鮮明に映えるものとします。
ゼッケン使用の場合は、白の布地に縦15cm×横30cmの大きさを基準とします。
7. 試合中の水分補給には、主審の許可を必要とします。容器は倒れてもこぼれない蓋つきのものとします。
ベンチへのクーラーボックスの持ち込みは禁止とします。
ただし氷嚢を保管する場合の保冷バツクの使用は認めます。
8. 主審、線審の判定への異議申し立てはできません。疑問がある場合は当該選手に限り、主審の判定について質問することができます。
9. 今大会は敗者審判制です。
 - ・開館時間は8:00です。
 - ・1次トーナメントの決勝戦は行いません。
 - ・1次トーナメントを通過した2名（組）は、2次トーナメントに出場することができます。
なお、その2名（組）については、抽選により2次トーナメントでの対戦相手が決まります。
 - ・交流試合は学校同士で行います。監督間で話し合って試合を行ってください。
シャトルは持ち寄りとします。

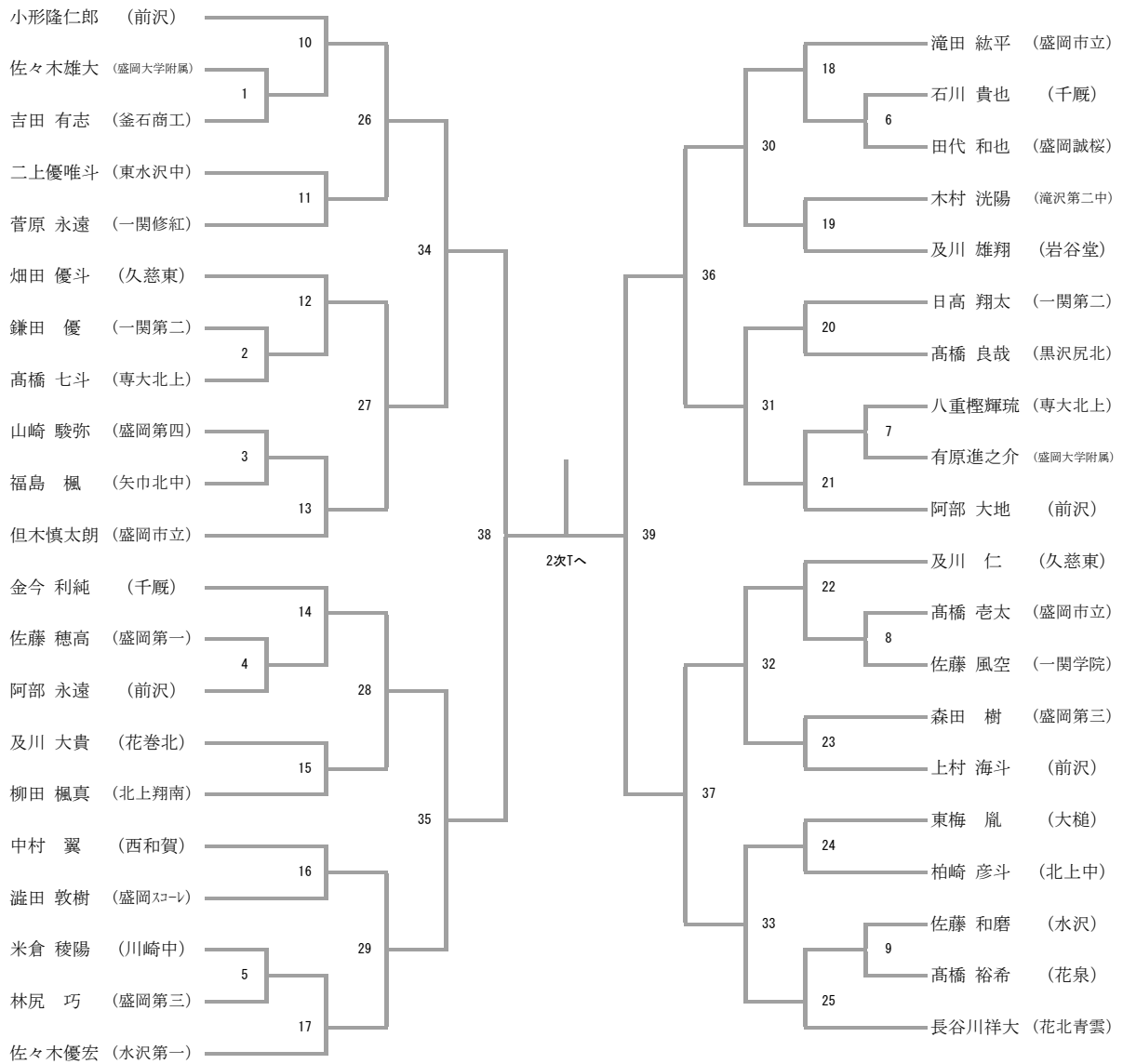
1次トーナメント 男子ダブルス (BD)



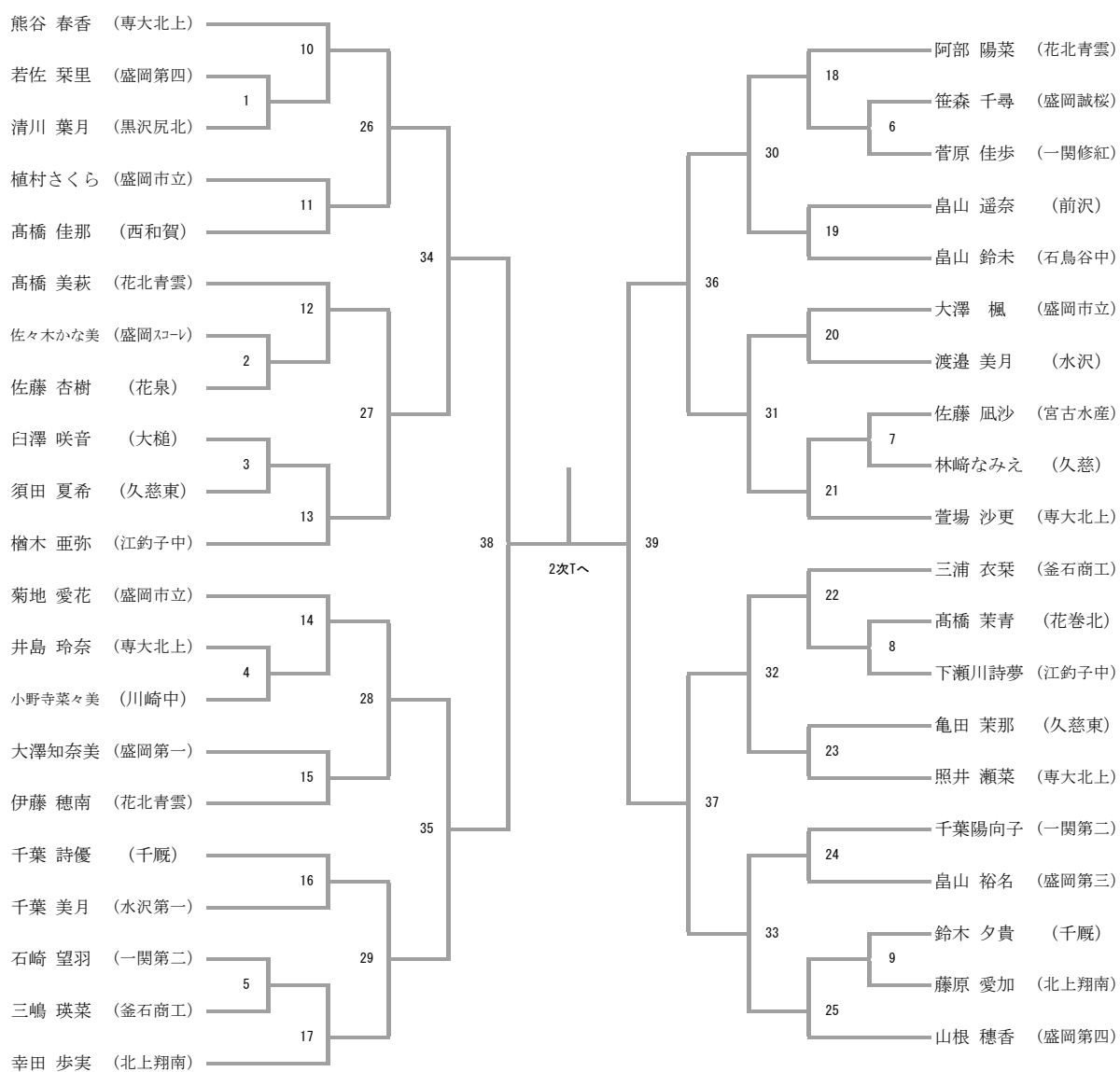
1次トーナメント 女子ダブルス (GD)



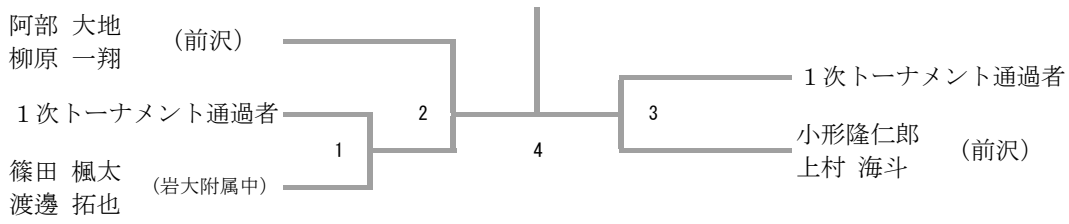
1次トーナメント 男子シングルス (BS)



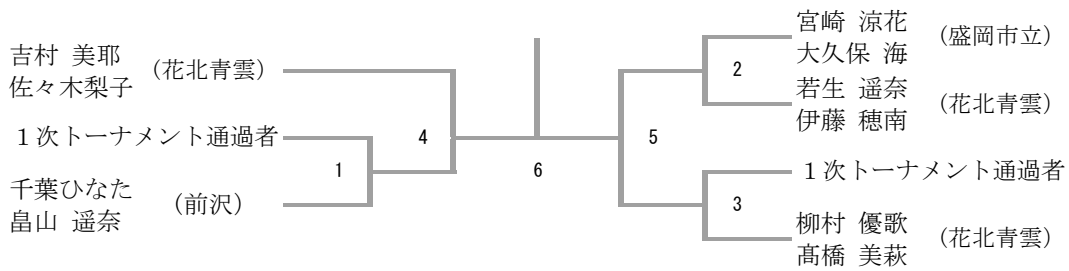
1次トーナメント 女子シングルス (GS)



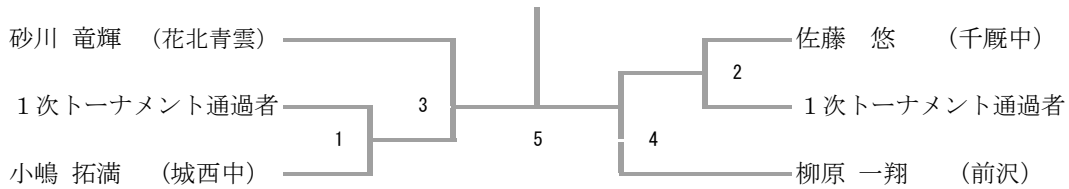
2次トーナメント 男子ダブルス (2BD)



2次トーナメント 女子ダブルス (2GD)



2次トーナメント 男子シングルス (2BS)



2次トーナメント 女子シングルス (2GS)

